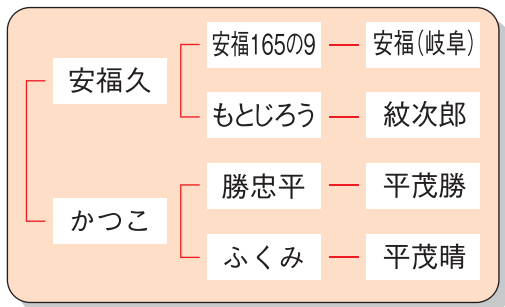


ひ さ た だ は る

質量兼備の但馬系 種雄牛誕生

久忠晴

●血統



検定成績(去勢)

BMS.No. 8.3

枝肉重量 533.4kg

上物率 100%

●生年月日 平成25年8月9日



黒原 5889
(83.7)



長崎県肉用牛改良センター

〒859-4824 長崎県平戸市田平町小手田免19

TEL(0950)57-1684 FAX(0950)57-1685

<http://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/usi/index.html>



プロフィール

「久忠晴」は、全国的に名高い但馬系種雄牛「安福久」と、枝肉重量、脂肪交雑育種価ともに優れた「かつこ」との組み合わせで、造成された但馬系種雄牛です。

現場後代検定では、平均枝肉重量533.4kg、平均BMS. No. 8.3と質量兼備な成績を収めました。

今後、肉質・肉量の改良を目的とした種雄牛として、本県肉用牛の改良に貢献することが期待されます。

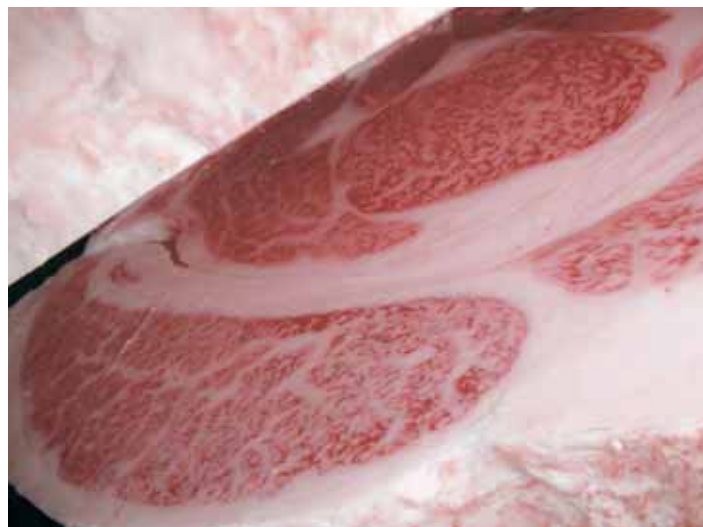
現場後代検定成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ローズ芯 面積(cm ²)	バラの 厚さ(cm)	皮下脂肪の 厚さ(cm)	脂肪交雑 BMS. No.	4・5等級率 (%)
去勢	12	28.6	533.4	65.6	8.9	2.8	8.3	100.0
雌	6	27.9	431.4	62.5	7.8	2.5	6.7	50.0
全体	18	28.1	499.4	64.6	8.5	2.7	7.7	83.3
県平均	去勢	29.1	500.3	60.5	8.0	2.5	7.0	82.0
	雌	29.2	446.2	58.6	7.7	3.1	6.3	71.0

県平均:平成29年次長崎県産産子の肥育成績平均値



母の父/平茂晴 BMS. No. 11
母の祖父/平茂勝 ロース芯 73cm²



母の父/平茂晴 BMS. No. 10
母の祖父/安平 ロース芯 68cm²

交配方法

本牛は但馬系の血量が濃い種雄牛ですので、発育と肉質を兼備した素牛を生産するためには、次のような母牛への交配が考えられます。

1. 糸桜系の母牛 (例 平茂晴、花勝国等)
2. 気高系の母牛 (例 金太郎3、百合幸、勝乃幸)

遺伝病：すべて正常 (B3, F13, CL16, CHS, MCSU, MSHR, MOD, IARS, FMA, BAS1)

HISATADAHARU